

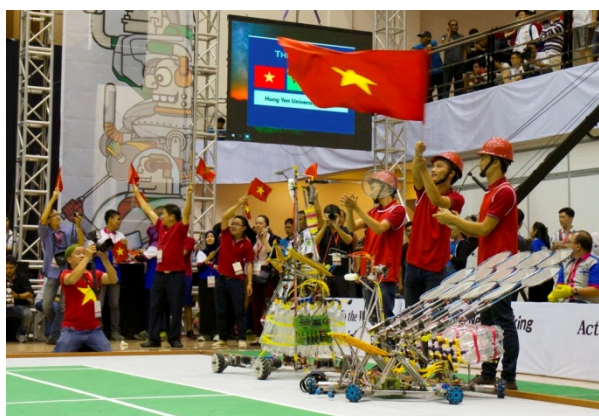
(報道資料)



平成27年8月23日
NHK広報局

ABUロボコン 2015 インドネシア・ジョグジャカルタ ベトナム代表が2年連続で優勝！

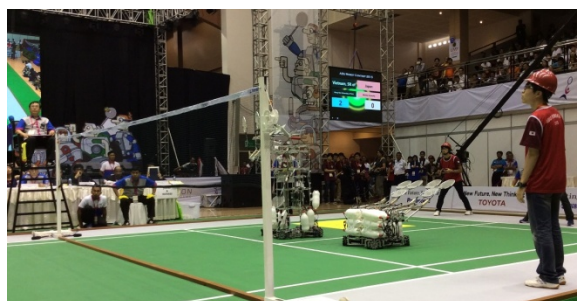
「ABUアジア・太平洋ロボットコンテスト」が、きょう23日(日)にインドネシア・ジョグジャカルタで開かれ、ベトナム代表のフンイエン技術師範大学が優勝しました。



ことしで14回目を迎えるこのコンテストは、2002年にNHKの提案で始まったユニークな番組プロジェクトで、ABU加盟の国・地域から選ばれた学生たちが手作りロボットで競い合います。ことしの大会には、18の国・地域から選ばれた19チームが参加しました。今回の競技課題は、「ROBO MINTON: BADMINTON ROBO-GAME」。変幻自在に飛び交うシャトルをどう打ち合うかが見どころです。

決勝は、ベトナムのフンイエン技術師範大学と香港の香港科技大学の対決。ベトナムは、高速サーブや死角を突くレシーブを繰り出し、香港を破りました。ベトナムは2年連続の優勝です。

一方、日本代表として出場した早稲田大学は、シャトルの動きを読んだ見事なレシーブを駆使し、予選を通過して決勝トーナメントに進みましたが、惜しくも準々決勝でベトナムに敗れました。



来年2016年の大会は、タイ・バンコクで開催される予定です。

NHKでは、大会の様態を来月、番組で放送します。

「ABUロボコン2015」

平成27年9月22日(火・祝) 前10:05～ 総合テレビ

※変更となる可能性があります。

ABU (アジア太平洋放送連合)

68か国・地域の270以上の放送機関等が加盟。NHKは、1964年の設立以来、常任理事。ニュース交換や番組の素材交換・共同制作・コンクール、技術情報交換などとともに、NHKの提案で「ABUロボコン」や「ABU子どもドラマシリーズ」などを実施。